



「あか」が出るのはどうして

皮ふをきれいにする大切なはたらき

人間の体は、小さな小さな細胞というものの集まりで、その数は、全部で60兆もあるといわれています。筋肉も骨も内臓も、みんな細胞が集まってできており、細胞は、エネルギーをつくり出したり、栄養をたくわえたりします。

あかは、皮ふのいちばん表面にあるこの細胞が、少しずつはがれ落ちたものです。

はがれ落ちる細胞と、ごみやばい菌や汗などがいっしょになって、あかになるのです。あかが取れることによって、皮ふについているごみやばい菌も取れて、皮ふの表面はきれいになります。つまり、あかは、皮ふをきれいにする大切なはたらきをしているのです。

皮ふはいつも同じ厚さを保っている

皮ふのいちばん深いところでは、新しい細胞がどんどんできて、次々と皮ふをつけ加えています。しかし、皮ふの表面では、古くなって死んだ細胞が、あかとなってはがれ落ちるため、皮ふはいつも同じ厚さを保ていられます。（監修・保志 宏）

